



きよらに星すむ今宵 神の子生まれましぬ  
けがれにそめる世人に いのちを与えるために  
のぞみの朝（あした）を迎え 喜びの日をあおぐ  
ああ、たれも聞け、御使いの歌声 空わたるを  
キリスト生まれましぬ

「たがいに愛せよ」と説き 平和の道を教え、  
すべてのくびきをこぼち、自由をあたえたもう。  
げに主こそ平和の君、たぐいなき愛の人、  
伝えよ、その福音（おとずれ）を、  
ひろめよ、きよきみわざを、  
たたえよ、声のかぎり。

（オー・ホーリー・ナイト）

## 工藤篤子メールマガジン 61号 2004.12.23

### メリー・クリスマス！

皆様、お変わりございませんか？

私の方は、主に守られ、今日まで、ひとつひとつのコンサートを祝福のうちに終えることができました。それぞれのコンサートで、福音に心を開かれた方が多く起こされ、特に12月6日の大阪府民クリスマスでは、30名以上の方が決心されました。皆様のお祈りに、心から感謝いたします！

皆さんにこのメールマガジンが届く頃は、浜松中沢キリスト教会でのクリスマス・コンサートの最中かもしれません。24日は同じく浜松市のインマヌエル教会でのコンサートです。どうぞ、よき福音（おとずれ）が、ひとりでも多くの方の心に届きますようお祈りください。

### ★オー・ホーリー・ナイト！

イエス様のご降誕を祝うクリスマスも近くなってきたからでしょうか、最近、聖書を読んでいると、イエス様のことについて書かれた箇所が一段と浮き彫りになって見えてきます。

クリスマス・コンサートでは、必ず「オー・ホーリー・ナイト」を歌いますが、この歌を歌うと、必ずその日抱いたイエス様への感動が湧き上がってきます。

数日前感動した箇所は、ローマ 1 章 4 節でした。「聖い御霊によれば、死者の中からの復活により、大能によって公に神の御子として示された方、私たちの主イエス・キリストです。」もともとおられた神の御子が、私たちを罪から贖いだすために十字架にかかってくださいました。そして私たちにいのちを与えてくださるために神がご自身の大能によって復活させてくださいました。そのために、キリストが現れてくださったクリスマス。それは、神が私たちへの愛を示してくださるためだったのだと思うと、感謝で一杯になりました。その日のコンサートでは、その思いで胸が一杯で、歌っていても喜びとともに涙がこぼれそうになってしまいました。歌う者の思いは聴いてくださる方に伝わるものなのですね。何人もの方が、「あの時、イエス様の愛が見えるようだった。」とおっしゃってくださいましたのです。

今日のコンサートでも、イエス様への感動をもって、イエス様の愛をお伝えする者でありますようにお祈りください。

そして、どうぞ皆様も、御子のご愛に溢れたクリスマス、そして主の平安に満ちた新年を迎えられますように！

それでは、また来春ご挨拶させていただきます。

主にあって

工藤篤子

\*\*\*\*\*

【事務局からのお知らせ】

2005年3月19日(土)~28日(日) 「工藤篤子と行くイタリア旅行」を募集しています。

・旅行費用 : 348,000円

お問い合わせは事務局まで。